

内啓仕夫

山下房親ノ病氣重體ト認メ

平井希十生社病院長ノ來診ヲ

力コフル注射等平井氏ノ命ヲ任セ

居レリ然モ今猶倦怠ノ餘方腹辺

一分時ニ三四回晝夜相續ク有

看道又婦ヲ始メ獨リ居レ波レ波レ家

過ノ姿今日精神愈々鋭敏ナリ

豫テ内中ノ如ク中人由來賀喜團

長男山下雄熊ハ岸田口氏ト小倉

道ニ從キ春ルモ現ニ薄給父ヲ

志子士建隆盛家ニシテ司法省

勅任技師ナリ房親次男ト同

居真助ケテ得ツルモ次男ハ子

六人ヲ生シ美ル年月ニ付左邊

蘇福蘇福



成車... 六人... 蘇福...  
成車... 六人... 蘇福...  
成車... 六人... 蘇福...

房親... 西...  
房親... 西...

手翰... 御...  
手翰... 御...

於テ... 位...  
於テ... 位...

及ニ... 創...  
及ニ... 創...

明治... 軍...  
明治... 軍...

左足... 至...  
左足... 至...

仕官... 閣...  
仕官... 閣...

大臣... 閣...  
大臣... 閣...

閣下... 共...  
閣下... 共...

前後... 國...  
前後... 國...

回顧... 山...  
回顧... 山...

薩長... 有...  
薩長... 有...

新華... 御...  
新華... 御...

新ノ... 戰...  
新ノ... 戰...

授... 不...  
授... 不...

陛下御内事ノ通事ヲ承

然今也侍儀セリ 閣下

閣下 總理セリ 秋ノ 命

哉 彼レ 笑フ 念ニ テ 坑ニ 入ラ ト

閣下 前述 ノ 數印 并ニ 勤勞

ト 彼レ 石ガ 為リ 憐涼 アラ セラ レ

閣下 内務 ノ 金匱 御下 場ノ 件

(奉人ノ不幸ニ對シ 所ニ 大ク 其額ノ 多キ ヲ 願フ)

御尊談 ト 御英新 ト 以テ 俗吏

繩墨 論議 ヲ 排セ レ 何分 ノ

節取 扱ラ レ 事終 重モ

奉願 候

尤本 人天 命茲 終了 ノ 場合 真ニ

報道 可申 上候 已上

大正四年三月十一夜燈下

大山謙昌

拜呈

大隈總理公 閣下

内装

張公心  
理大臣  
廣文  
必御親承

書留

早田  
信

番  
壹四  
書



青山原宿百拾番



大山綱昌

封